

あきる野市 平成17年(2005)9月30日 第7号

町・自連会報

発行/平成17年9月30日 発行者/青木旦治 編集/あきる野市町内会・自治会連合会会報部会

日誌

五月八日 市制施行十周年記念「第十回スポ・レク大会」が、七十九町内会・自治会参加。新緑、五月晴れの東京都立秋留台公園で実施されました。

なお、本年は、グラウンド愛護の観点から保全誘導係各地区一名を選び前日から保全誘導にあたりスムーズな運営ができました。

五月二十二日 春季一斉清掃と花いっぱい運動春の花植栽 地域環境の美化・清掃。

花いっぱい運動は、五十三団体が参加して、春の花植栽。市の補助による地域美化活動です。

同日 「あきる野市安全・安心まちづくりフェスティバル」が、「あきる野市安全・安心まちづくり条例」の施行に伴い「あきる野市安全・安心まちづくり協議会」の主催により、キララホールで開催され、講演・屋外では、福生警察署・五日市警察署の署員による犯罪を想定した実地指

導が行われました。

市民の多くの方に防犯意識を高めてもらい安心して暮らせるまちの構築を目的に開催されました。

七月一日 第55回社会を明るくする運動 法務省主催による第55回社会を明るくする運動が、「一人一人ができること」、「まじめの一步」をテーマに犯罪や非行のない暮らしやすい社会の実現に向けて、できることから考えよう、のもとに実施され、町内会長・自治会長等が、最寄りの駅頭で啓発活動に参加しました。

八月四日 平成十七年度花いっぱい運動花壇コンクール 本年は、日照りが続き、また七月下旬、台風が接近したこと等により、暑さと乾燥による花の手入れに苦労されたことと見受けられましたが、十九団体が参加して行われました。昨年より五団体少ないコンクールでした。審査の結果は、八月十五日号の「広報あきる野」で掲載されました。(土士田)

平成十七年度定期総会

平成十七年度あきる野市町内会・自治会連合会定期総会が四月二十八日、あきる野ルピア ルピアホールで、市長、市議会議長、社協会長のご出席を賜り開催しました。

青木連合会長の挨拶につづき議長に末吉征司(西ヶ谷戸町内会長)、副議長に高橋由夫(盆堀自治会長)を選出し議事に入り、平成十六年度事業・会計報告を承認、平成十七年度連合会行事・活動計画案(各町内会・自治会との連絡調整に関する他五件)と連合会会計予算案の審議。承認をいただき十七年度がスタートしました。

また、十七年度新会長に岸川脩氏(前田自治会)、恒松忠氏(ホームタウン秋川自治会)、菊池弘吉氏(原小宮町内会)、安藤照男氏(草花住宅自治会)が、就任しました。平成十六年度IT部会の活動として、FD等による書式の統一を目的に行った結果は、十六年度決算書・十七年

地域防災の要II消防団

あきる野市消防団第五分団は、南分団長の下、七百十三名の団員で編成され、団員は高尾から小中野までの在住者で構成され、出動範囲は、横沢番地から戸倉番地までの範囲です。

操法大会は二年に一回行われ今年も、六月十二日にポンプ自動車部の部員十三名、小型ポンプの部に十四名が出場し、審査の要点は、①士気、規律②確実な操法③隊員の安全管理④迅速な行動動作⑤消防用機械器具の精通と愛護で東京消防庁訓練所と秋川消防署の教官によって審査され、日ごろの訓練の成果を競います。第五分団は小型ポンプの部に六名、ポンプ自動車部の部に六名が出場しました。

大会に向けての訓練は四月の初めから六月の大会前日まで、生業の傍ら平日は夜間の訓練、日曜日は早朝訓練など一週間に三回から四回のペースで三十日以上行いました。あきる野市になって五回目の操法大会で悲願であった初優勝を成し遂げました。これも地域の皆様の協力があったことと思っています。出場選手は、指揮者から四番員までの五人ですが、指導

する者、補助する者、使用したホースを一生懸命巻く団員、全員が頑張って勝ち取った賞です。

消防団が何んでそんなに訓練をするのか理解できないかも知れませんが一番大事なことは、この訓練を通して団員同士の意志の疎通、機械器具の愛護と取り扱い方、そしていざ火災現場に出動した時、団員一人一人が持分と安全管理を身につけるための大切な訓練であり、操法大会なのです。今回優勝することができましたが、これからの地域の防災の要として信頼される消防団として精進してまいります。

(あきる野市消防団第五分団 本部部长 橋本英貴)



編集後記

今年にあきる野市制施行十周年。記念行事としてスポーツ・レクリエーション大会をはじめあきる野夏まつり、市主催の記念式典等々いろいろな行事が行われています。

市を構成しているのは、八十五の町内会・自治会で、地域や規模によって大きく異なっています。市街地や山間部、世帯数も大きいところでは千六百世帯、小さいところでは二十二世帯と、あまりの違いにその運営や活動も想像すらできないところもある。そこで前号より町内会・自治会がどのような活動をしているのか、紹介しています。

今回は四町内会・自治会で、乙津自治会では温浴施設が建設中で、工事が大変のようです。しかし、完成の暁には周辺も一変して、地域の活性化につながるのではないかと期待されています。伝統ある地域では獅子舞や山車、亥の子祭りなど昔からの行事が脈々と受け継がれている。しばらく、各自治会の紹介を続けていくつもりです。(細川)

市制施行十周年記念式典

度予算書の提出の内訳は、パソコン等五十六団体、手書き二十九団体でした。

平成の大会の先駆者として、注目される中、「秋川市」と「五日市町」が平成七年九月一日合併「あきる野市」となり意義ある十周年記念式典が九月四日挙行されました。

いま十歳、二十歳には、市民一人ひとり知恵を出しあって、「人と緑の新創造都市」の実現に向けて、町内会・自治会を通して自らの地域をよくするために、知恵をだしましょう。式典に次いで市民表彰が行われ、合併後の団体統合に尽力した連合会他十七団体に感謝状が授与されました。先人のご尽力に感謝します。(土士田)



あきる野市町内会・自治会連合会役員協議事項

四月二十二日

●十七年度連合会定期総会について

1 正副議長と各役員役割り

分担

2 十六年度会計報告と十七年度予算案

3 十六年度事業報告と十七年度活動計画案

●スポ・レク大会の開催

●各地区報告・各部会報告

五月三十一日 IT部会

●十六年度の活動を纏め、十七年度の研修テーマをエクセル・インターネットとして、その研修準備を進める

六月十四日

●十七年度連合会の活動、行事計画

●七月度連合会全体会の議事内容

●各地区報告、各部会報告

●市からの連絡事項

●第3回あきる野夏まつり、第21回あきる野映画祭、第55回社会を明るくする運動等

●スポ・レク大会報奨費

*町内会長交替

六月一日付で尾崎町内会長に小峰健二氏就任

七月十五日 全体会

●十七年度連合会活動計画

●十七年度各部会活動計画

●市からの連絡事項

1 社会福祉協議会事業内容 会員会費、共同募金、歳末助け合い、福祉バザー、チャリティゴルフ等

2 敬老行事推進事業補助

3 国勢調査員の推薦

4 自主防災倉庫の設置

七月二十七日

●各地区活動報告

●スポ・レク大会報奨費はグラウンディング方式の配分案を市体育課に提案する。

●一泊研修会の各地区代表幹事七人が決まった。

七月二十八日 会報部会

●7号連合会会報を九月末発行の予定で編集作業を開始

八月二十九日

●各地区報告・各部会報告

●市からの連絡事項

(石井)

町内会紹介 草花・測上

草花町内会の紹介

草花町内会は、あきる野市の東の玄関口で、草花自然公園、大澄山の麓に自然豊かな住宅地として発展した町内会です。世帯数は四〇〇軒余りで、一昔前迄は、子供の多い、若い町内会でしたが、少子高齢化が進んできました。そこで町内会としては、子供から高齢者迄のふれあいを深め、明るい、住み易い街づくりを目指した活動を進めています。

ふれあいの場としての行事は、春のスポ・レクから始まり、鱒のつかみ取り、盆踊り、青少年運動会、高齢者懇親会、新年会、そして神社の祭り、市主催の一斉清掃と一・五ヶ月に一回の割で行事をこなしています。中でも「盆踊り」「鱒のつかみどり」「高齢者懇親会」は、三人行事となっています。盆踊りは、最大行事で、子供から大人迄、一緒に踊って楽しむ「ふれあいの場」として親しまれています。昨年度より初めた「鱒のつかみ取り」は、会館の前に入ってつかみ取り、焼いて食べる。子供、大人一緒に楽しんで楽しいひとときを過ごす「ふれあいの場」としては格好の場となっています。主催者としては、苦勞を忘れさせてくれる良い雰囲気です。近年パソコン化が進み、この町内会でも活字の書類が出廻っていると思います。我が町内会としては、町内の行事の報告として、デジタルで撮った写真入り新聞を発行しています。理解が得られ町内会活動に一人でも多くの方が参加してくれる事を願いつつ今年も七号迄発行しました。



供から大人迄、一緒に踊って楽しむ「ふれあいの場」として親しまれています。昨年度より初めた「鱒のつかみ取り」は、会館の前に入ってつかみ取り、焼いて食べる。子供、大人一緒に楽しんで楽しいひとときを過ごす「ふれあいの場」としては格好の場となっています。主催者としては、苦勞を忘れさせてくれる良い雰囲気です。近年パソコン化が進み、この町内会でも活字の書類が出廻っていると思います。我が町内会としては、町内の行事の報告として、デジタルで撮った写真入り新聞を発行しています。理解が得られ町内会活動に一人でも多くの方が参加してくれる事を願いつつ今年も七号迄発行しました。

伝統の中に新しさを!

西秋留地区のほぼ中心に位置し、町内会員約四百世帯で子育て世代に保育園、児童館、高齢者に開戸センター、安全安心に駐在所、消防詰所、金融には郵便局、JA西秋留支店等が隣接して日々の暮らしに不便を感じない、穏やかで明るいまちです。測上町内会は、地域を六ブロックに分割して一年毎諸行事の運営を任されて活動する年番制を採っています。

会長、副会長以下各ブロックの「四十〜五十名」が年間役員となり組長四十五名を配し組織しています。先人が守ってくれた出雲神社の広い境内に会館兼事務所があり、ここを拠点に市の行事は勿論の事、夏は盆踊り大会、秋は出雲神社例大祭、冬を迎えて元旦交換会とさまざまな行事に取り組みが出来てとても恵まれた環境にある町内会だと思っています。測上町内会には伝統ある物と催し物があります。一つには盆踊りに使用する樽、町内の匠の技によるもので重厚かつ重く趣があります。かつては人力のみで建てていたものをこの頃はクレーンの助けを借りています。二つに、秋季例大祭前夜祭の「亥の子」まつりである。「亥の子」のぼた餅まるめや「いと太鼓」ともに声を張り上げて練り歩きます。沿道で



は町内の人たちが賽銭を持って待っていてくれます。三つめは例大祭の夜の「素人演芸大会」です。その昔、青年会が得意とした催し物でした。近年は習い事の発表の場を提供しようと継続しています。ちょっと変わった催し物は隣接する町内会や自治会には数少ないのでは・・・最近盆踊り、祭り、敬老会や一斉清掃などPTAの方々の協力があり賑やかさを増しています。他にブロックの代表をはじめ各団体、委員会の運営が図られています。安全・安心のまちづくりが叫ばれている昨今伝統の行事の中で、老いも若きも思いやる心で活力ある街づくりが行けたらと思います。(測上町内会長 橋本照雄)

自治会紹介 山田下分・乙津

会員が主役II親睦が第一

五日市街道を五日市方面に向かって進むと、下山田の信号を見ることが出来ます。ここが山田下分自治会を中心とした場所になっています。この信号を南に数メートル下りると右側に地元では天神様の愛称をもつて呼ばれている「文学詩歌」の神様として信仰される菅原道真を祀る社を見る事が出来ます。残念ながら創建年代は明らかではない。新しい年を迎えると各地から大勢の人が訪れ、絵馬に願い事を託し奉納しています。

山田下分自治会は三三〇世帯で成りたっており、地域的な共同活動を行うことにより、良好な地域社会の維持及び形成に資することを目的に運営を行っています。総会で決定した年間行事計画に基づいて、あきる野市主催のスポ・レク、一斉清掃、敬老会、綱引き大会、社協の

福祉バザー、安全協会、防犯協会等主催の行事にも多くの方が、積極的に参加しています。また自治会では最大の行事である納涼会が毎年七月末に行われ、会員相互の親睦がはかれる場で、今年も三六〇名の方が参加しました。

九月の第一土曜日、日曜日には山田三自治会の「山田祭」が行われ山田獅子舞保存会による獅子舞他囃子山車・神輿・流し踊り等山田の三自治会内を廻り、残暑のさなか、ひとときを楽しむ事が出来ます。一月には、子供会と自治会で秋川の河原で「どんど焼き」を行い昔ながらの伝統行事も継承しています。諸団体では、ソフトボール愛好会・カラオケ同好会・民謡会・神輿会等趣味を通じて人との輪を拓けています。各行事には、各団体を始め多くの会員の方々のご協力をいただき、活性化をはかり挨拶と、声かけにより「安全で



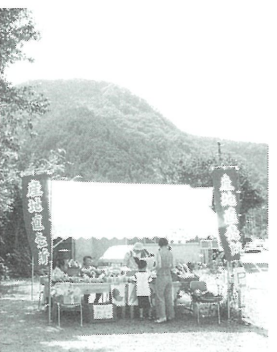
温浴施設建設の地域

小宮地区の自治会は、JR武蔵五日市駅から松原街道を約五キロ進み、十里木交差点の右方養沢川に沿って落合、寺岡、軍道、養沢の四自治会、十里木交差点から左方に約一キロ進んだ荷田子交差点付近が乙津自治会、その西方に青木平自治会の六自治会で構成されています。温浴施設ができるのは、乙津自治会の区域内で、荷田子

安心して暮らせる街づくり」を目指して自治会役員と会員が一体となって一生懸命努力しているところです。(山田下分自治会長 小澤慶祐)

交差点の北側に架かる乙津橋を渡り、乙津自治会の東側に「長岳」という小さな丘陵があり、以前は「東京都青年の家」「長岳ケビン村」のあった地点で、そこに温浴施設ができます。温浴施設の建設に当たり、昭和初期に架けられた乙津橋は老朽化し、温浴施設の建設資材を搬送する大型車両の通行には無理があり、昨年十二月から四ヶ月かけて補強工事が行われました。また、温浴施設からの排水管の埋設工事、温浴施設へ通じる道路の拡幅工事等関連工事が急ピッチで進められています。

小宮地区いづれの自治会も過疎化、少子化の進展は夥しいものがあり、行政の特別の地域活性化対策ではないかと思えます。地域住民の有志がそれに対応して、戸倉自治会の有志と共に農畜産物等直売組合を設立し、温浴施設内に設置され



温浴施設の建設に希望を託す小宮地区自治会です。(乙津自治会長 浦野 勇)